



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.55

令和6年1月19日

文責：校長 伊藤 孝行

子どもたちに豊かな体験の場を！

今週は、豊かな体験を通して、子どもたちに自ら学ぶ経験を重ねることができました。

- ① 16日は、語り部の品竹悦子さんを講師としてお迎えし「昔語りの会」を行いました。



子どもたちは、品竹さんの語る昔話の世界に引き込まれ、楽しく参加することができました。

- ② 17日は、音楽鑑賞教室を行い、ホルンとチェロの演奏を間近で聞くことができました。



ホルンの嵯峨さんとチェロの中村さんは、子どもたちのため「宮城小校歌」と「ツバメ」の伴奏もしてくださりました。

子どもたちは、プロの演奏で思い切り歌うという、とても貴重で素晴らしい経験をすることができました。

- ③ 19日は、ヒップホップダンス教室の2回目でした。講師の大越先生は、子どもたちの様子を見ながら少しずつ難しいステップにチャレンジさせてくれました。



子どもたちは、今までのステップに新しいステップを加え、楽しんで踊ることができました。今週は、講師の先生をお招きした行事が3回ありました。それぞれの行事を通して、子どもたちは豊かな体験を積み重ね、心身を大きく成長させています。すべての先生方が、子どもたちが真剣に楽しく学んでいることを称賛してくださり、宮城小に来てよかったとおっしゃっていることがうれしいことです。

明日1月20日(土)は大寒(だいかん)です。



今年は暖冬ですが、例年ならこの時期は一年の中でも一番寒さが厳しい時期と言われ、最低気温を記録することもあります。

明日から2月3日の節分までが大寒の期間となります。この時期が過ぎると日差しも強くなり、春の訪れを感じるようになります。

2月4日が立春となり、暦の上では春になります。まさに「冬来たりなば春遠からじ」です。